



2008年4月18日

VOL. 17

# とっとり・グローバルウォッチ

とっとり貿易支援センター情報誌

## 最新上海 ～現地レポート～ ①

### 上海の経済状況 その1

中国は2ケタ台の成長率を記録しており、早ければこの数年で日本のGDPを追い抜くのではないかと報道されました。78年の改革開放から始まり、凄まじい発展を遂げてきたこの30年。第1回目のレポートは、上海の現在の様子をご紹介します。

上海に進出している外資企業は2007年末現在48,000社強で、そのうちの約7,000社が日系企業であると聞きます。また先頃ニュースでは、上海における長期滞在ビザを取得している日本人の数が48,000人に上っており、ニューヨークを抜いたのでは、とも言われています。日系企業の進出数などから親しみやすい上海ですが、ビジネスチャンスが多い都市だということが分かります。上海は中国他都市と比べると群を抜いており、16年連続の2ケタ成長となっています。

	面積 (万km <sup>2</sup> )	常住人口 (万人)	GDP		都市部における 可処分収入	
			億元	前年比	元	前年比
上海	0.63	1,858	12,001	13.3%増	23,623	14.3%増
北京	1.68	1,633	9,006	12.3%増	21,989	13.9%増
広州	0.73	1,005	7,050	14.5%増	22,469	13.2%増
全国	960	131,000	246,619	11.4%増	13,786	17.2%増
日本	38	12,620				

#### ■増加する海外旅行者数

上海の発展ぶりを象徴付けるかのように、3月26日より浦東空港第2ターミナルの使用が始まりました。浦東空港の離発着は多い時に1時間60回にまで及び、また日本からの航空便は離発着あわせ毎週550便を超えます。第2ターミナルの床面積は第1ターミナルの約2倍の54.6km<sup>2</sup>。ちなみに日本の最大規模の空港、成田空港は第1、第2ターミナル合わせて約74km<sup>2</sup>になります。この増設は2010年の上海万博開催に伴うもので、年間の処理能力は6,000万人となります。

浦東空港の2007年の利用者数ですが、海外への出入国は1,863万人、うち中国人の渡航者数は346万人と前年に比べ10%増となりました。増加の原因として、一つは旅行社を通じて中国人の海外への出国制限が緩くなったことが挙げられます。渡航先によっては、依然として保証金が

必要となりますが、以前よりもビザが下りやすくなっているようです。二つ目として、自費による海外旅行が容易になったことが挙げられます。特に上海の一人当たりのGDPを見ると、中国主要都市では3位の65,347元(≒954,066円)。上海における社会消費財小売総額は前年比



上海のシンボル、外灘(ワイタン)

### 目次

最新上海 ～現地レポート～①	P 1 P 2
上海コディネーターの ご紹介	P 2
台湾コディネーターによる 支援体制も継続	P 2
現地発! 台湾月刊レポート⑩	P 3 P 4
世界の国々をご紹介 ～フィリピンで三度泣く?～	P 4
海外チャリティ補助金の お知らせ	P 5

### 世界の祝日～5月～

- 中国 1日 マデー
- 香港 1日 労働節
- 12日 釈迦誕生節
- 韓国 1日 勤労者の日
- 5日 子供の日
- 12日 釈迦誕生日
- シンガポール 1日 マデー/労働祭
- 19日 ベッサゲイ/釈迦誕生日
- インドネシア 1日 クリスト昇天祭
- 20日 釈迦記念日
- タイ 1日 マデー
- 5日 国王即位記念日
- 19日 仏誕節
- ベトナム 1日 マデー
- フィリピン 1日 マデー
- 米国 26日 戦没者祈念日

出所：ジェトロ通商弘報  
 「世界の祝祭日2008年版」から

14.5%増の3,847.79億円となっており、消費傾向が高まっていると言えます。

海外旅行の時期として多いのが、長期休暇となる春節（旧正月）、労働節（メーデー）、国慶節（建国記念日）であり、主な渡航先は香港、日本、アメリカ、オーストラリア、タイなどです。日本のある旅行会社の方によると、日本へのツアーは主要ルートの東京～大阪のツアーにあわせ、最近では大阪～福岡のコースも商品として設定されており、西日本エリアも市場として浮かび上がってくるのではないかと、ということでした。

鳥取県からの渡航が大変便利になっている上海です。百聞は一見にしかず、一度ご自身の目で耳で確かめて見て下さい。ビジネスチャンスの多さを感じて戴けるのではないかと思います。

（1元＝14.6にて計算）



浦東空港第1ターミナルの様子

【(株)チャイナワーク 孫】

## 上海コーディネーターのご紹介

今年4月より、(財)鳥取県産業振興機構では、県内企業の皆様に対し中国におけるビジネス支援体制を強化するため、経済発展の先導的役割を果たしている上海にコーディネーターを配置しました。どうぞお気軽に当財団へご相談ください。

2009年3月末まで、株式会社チャイナワーク（代表取締役社長 孫光氏）と契約し、当財団を窓口に関内企業からの簡単な問合せ対応や、中国華東（上海市、江蘇省、浙江省）を中心とする中国全域におけるビジネスレポートの提供を行っていきます。レポートは、当情報誌にて定期的に発信いたします。

また、県内企業からの簡易な問合せ対応や現地情勢の概要説明は無償で行い、商談斡旋や現地同行など個別具体案件についても、当財団が取り次ぎの上、コーディネーターと有償で個別に契約ができます。

### コーディネーターご紹介

**株式会社チャイナワーク (China Work, Co., Ltd.)**  
代表取締役社長 孫 光

本社所在地：東京都新宿区新宿2丁目4-9 中江ビル3F  
電 話 03-3352-3455  
F A X 03-3358-4828

上海駐在事務所：

上海市長寧区延安西路1088号長峰中心705、706号  
電 話 +86-21-6207-6687

## 台湾コーディネーターによる支援体制も継続

(財)鳥取県産業振興機構が、2007年5月より台湾に設置している、台湾コーディネーターによる支援体制も継続しております。台北市を中心とする台湾全域を対象地域とし、株式会社スナーク 代表取締役社長 富田恭敏氏と2009年3月末まで契約しており、業務内容は、上述の上海コーディネーターと同様です。

### コーディネーターご紹介

**株式会社スナーク (SNARK Asia Co., Ltd.)**

F A X +86-21-6207-6640

URL : <http://www.chinawork.co.jp>

### <株式会社チャイナワーク>

旧社名：(株)中国経済情報センター（92年中国政府機関との連携により設立、98年より現社名に変更）。インターネットWEBサイトで中国ビジネス情報、特に政策情報の発信。また、日本の大手企業を主に、対中投資・現地事業展開に関するコンサルティング、中国現地調査など、中国ビジネスに関する幅広い顧客サポートを行っています。

近著に、PHP研究社発行「中国労働契約法・労働紛争対策マニュアル」があります。

### <代表取締役 孫 光 (そん こう) プロフィール>

1949年中国黒龍江省出身。75年黒龍江大学卒。中国対外経済貿易部（現商務部）勤務を経て、80年駐日中国大使館外交官として商務処に勤務。84年に退官、86年東京経済大学経営修士課程を修了。同年竹中工務店国際部勤務。89年ナショナルコンサルタント（株）中国室顧問。92年（株）中国経済情報センター専務取締役を経て、98年（株）チャイナワーク代表取締役に就任、現在に至る。日本滞在25年、日中両国の事情を熟知したコンサルティングに定評。

東伯郡湯梨浜町の中国庭園「燕趙園」の建設に関わるなど、以前から鳥取県との縁があります。

**代表取締役最高執行責任者 富田 恭敏**  
※台湾法人：SNARK Asia Co., Ltd. 董事長 (CEO)

東京事務所：東京都台東区寿2-10-11 6F  
電 話 03-5246-7561  
F A X 03-3847-5430

URL : <http://www.snark.com.tw>

～毎月のレポートは次頁をご覧ください～

【(財)鳥取県産業振興機構海外支援グループ 早川】

# 現地発！台湾月刊レポート⑩

## 台湾総統選挙結果と、これからの台湾との商売。

**台湾総統選挙の結果、日本人にとって今後が不透明である。しかし私にとっては、経済的なチャンスでもありと思う。動向を注目したい。**

総統選挙翌日(2008年3月21日)、台湾桃園国際空港でマスコミに取り囲まれる金美齢元国策顧問。このときの発言は、台湾国内で大問題に発展した。そして縁とは、奇なるもの。その日、私は、機内で初対面の彼女と偶然に話をすることになる。

今後の台湾問題を語りあった後、成田空港にて金さんと記念撮影をした(下写真)。そして彼女が、産経新聞に綴った文章。2008年4月4日の記事より。



「翌日(2008年3月21日)、東京に戻る飛行機の中、ふいに「われらが不満の冬」を思いだした。大学の卒論でジョン・スタインベックのテーマの変遷をたどり、この最後の小説を考えてみた。シェークスピアの「リチャード三世」に出てくる「われらが不満の冬」という言葉には鬱屈(うっくつ)した思いが詰められていた。「怒りの葡萄(ぶどう)」「エデンの東」で知られるアメリカの大作家が、数々の賞の仕上げにノーベル文学賞を受賞したのはこの作品の発表後であった。

怒り、闘(たたか)い、家族、憎悪、諦(あきら)め、そしてかすかな希望。多彩なテーマと話題作を提供しながら、作家の晩年は決して恵まれたものではなかったという。半世紀にわたる台湾独立への道も、怒り、闘い、連帯、希望、そして「われらが不満の春」を迎えた。一体全体誰が敵なのか。「怒りの葡萄」にも同じような慨嘆があったと記憶している。」

金美齢さん記す。名文である。しかし今の日本人には伝わらないかもしれない。平和ボケで実感が無い。

### ■国があるのが当たり前日本人

今回の選挙に台湾人が、何を求めたのか。論点は、二つである。第一点は、近視眼的問題である台湾のもやがかかった不景気の打開。第二点は、長期間である台湾の独立問題。結論から言えば、自分の生活が関係する経済問題への解決を台湾人は求めた。これは、

正しい選択だと思う。人間は、生きのびることが、大事であるからだ。しかし台湾人が決断した内容は、禍根を残さないのだろうか。私は、金美齢さんに同調したい想いもある。第三次国共合作という言葉が、浮かんでくるのだ。日本人として、国があること。当たり前のことだ。国が存続しやすい条件は、単純である。言葉の壁だ。これが、他国に通じないばかりに日本も成り立つ。しかし台湾は、大陸と同じ北京語が、標準語である。これは、強いほうに巻き込まれていくことを意味する。マージャーリティー(周辺化)である。日本人としては、幸いである。しかし台湾は違う。ほぼおなじ漢族である。同じ言葉を話す。経済も一体化する方向は、やむを得ない流れなのかも知れない。

### ■台湾人は台湾人？中国人？

では、今回の選挙について、台湾人の意見を聞いてみよう。「今回は、禍根を残した。台湾人虐殺の歴史が抹消され、この先10年で台湾は、消える。」「経済的には、大変良いと思う。今でも経済は、直接つながっているのだから、経済圏として、わかりやすく、かつ、商売がしやすくなる。」「わからないが、不景気なのは確か。景気が、変わらないし、今は、変化を求めている。今回は、その結果ではないか。」「経済と政治は別。世界で、中国が進出している中、台湾もそれを利用すべき。台湾は、現在も主権国家なのだから、問題ない。」「日本との関係は、微妙になる。親日派は、どんどん亡くなる。大陸のことしか知らない台湾人が増え、日本との関係、特に心の関係が希薄になることは、間違いない。日本人も台湾人は、もの言わなくても親友であるという甘い考えを捨てる時期にきた。」



馬英九新統とミーティングした時の筆者の写真

このようにさまざまである。台湾人は、台湾人なのか、中国人なのか。今、痛烈にアイデンティティーを突きつけられているのが、今回の選挙を通じて今後、浮かびあがる問題である。私は、この過程を通じて、民主過程である台湾の問題点が浮かびあがる上では、よかったと信じたい。悪いことと良いことが、はっきりと浮かびあがるからだ。日本の安全保障上の問題を除けば…。

### ■台湾を通じて大陸へ商圏を広げる

さて、今回の選挙結果後、日本人は、商売上台湾とどうつきあえば良いのか。それは簡単である。利用しよう！チャンスである。日本の品物に対する信頼、品質、勤勉さなど、生きてくる。台湾人をもっと利用しよう

う。台湾人は、日本の品物を良く知っている。彼らが、私たちの宣伝マンとなってくれるはずだ。

某日のトップニュースは、台湾の蕭万長・次期副総統（国民党）と胡錦濤国家主席（共産党総書記）の会談。次のことをあげている。1.台湾と中国大陸直行便。2.台湾と大陸の経済保障条約。3.大陸人の台湾観光問題。経済面から考えれば、日本人にとって悪い話ではない。日本の「良いもの」を受け入れている台湾人が、大陸の商売にも協力してくれるのだ。考えようである。信用が置ける台湾人と一緒に商圈を広げようではないか。

右写真：陳水扁総統のもと「自由広場」に名前を変更。新国民党政権の下、元に戻るのか。



【楸スナーク 富田】

## 世界の国々をご紹介します

～フィリピンで三度泣く？～

3月初めに常夏のフィリピンから帰国しました。皆さんは、フィリピンのリゾート、パラワン、ボラカイ、セブなどへ行かれたことはありますか？行かれた方がすぐ気づくこと、それはパールックと新婚さんが満ち満ちていること。そこここで声をかけられます、シャッターを押してくれと。そして二人の笑顔カメラに収めます。

ウッソーと言う声が聞こえそうですが、これは本当の話。そう、韓国からの新婚さんや旅行者にとって、フィリピンは一頃の日本人がグアム、ハワイに抱いた新婚旅行のメッカ、南洋の楽園のイメージに彩られたところなのです。



リゾートの海は透明度が高く素潜りでも楽しめます。ホテルもプライベートビーチを初め、整った設備を持つところがあります。治安もそれほど悪くない。そして、ハワイ、グアムと徹底的に違うところ、それは安いということ。食事、ダイビング、マッサージなど、ハワイ、グアムと比べるべくもなく、驚くほど安い。

さらに、英語が通じます。このため英語を学びにくる韓国の人たちも年々増えています。何とんでも米國本土と比べ、滞在費、学費等が破格に安いことが魅

力です。

翻って日本。今では韓国からの旅行者に数で抜かれました。日本人にとって政情不安、治安の悪さなどあまりにも悪いイメージがフィリピンに付きまといまます。さらに輪をかけるのが新聞社の対応（ごめんなさい）。当地の記者がフィリピンの明るい話題を取材しても、本社のデスクがボツにってしまうという話を聞いたことがあります。あくまで強盗、殺人、誘拐など社会ネタで勝負せよとのことらしいです。



ところで、フィリピンで三度泣くという言葉をご存知でしょうか？フィリピンの日本人駐在員の間では結構有名な言葉です。まず、フィリピン駐在の辞令をもらって、家族ともども己の不運を泣く。そして、赴任。仕事面で先天的にアジアの中のラテンと呼ばれるフィリピン人との仕事がうまく進まず、泣く。そして帰国の辞令。とうとうフィリピンを離れるとき、心温かきフィリピン人との別れを惜しみ、泣く。

フィリピンって結構素晴らしいところかも知れませんが。

写真：（左）ボラカイ、（右）パラワン

【ジェトロ鳥取 太田】

# 海外チャレンジ補助金のお知らせ

(財)鳥取県産業振興機構では、県内企業の海外展開活動を支援することを目的として、平成20年度とっとり県内企業海外チャレンジ支援事業補助金の募集をしておりますのでお知らせします。

- **目的** 県内企業が行う海外展開活動に対し、その経費の一部を助成することで、海外との経済交流の活性化に貢献する。
- **対象事業**
  - ①海外見本市・商談会出展事業
  - ②輸出入品の販路開拓等を目的とした国内での展示会・商談会出展事業
  - ③サンプル輸入事業

※ただし、補助対象経費の総額が40万円以上の事業とする。
- **対象経費**
  - ①事業に必要な旅費（宿泊費、交通費のみで食費、日当は含まない）
  - ②サンプル・展示品輸送経費（見本市出展に要する輸送・通関経費）
  - ③見本市・商談会等出展に要する現地活動費（ブース使用料、装飾費等）
  - ④資料作成・翻訳経費・報告書作成経費（資料印刷費、翻訳・通訳費、報告書作成・印刷経費等）
  - ⑤サンプル輸入経費（貨物輸送にかかる費用のみで、サンプル本体の購入経費は含まない）
  - ⑥サンプル開発・試験経費（サンプルを日本市場に合わせるための開発・試験経費）
  - ⑦その他理事長が必要と認める経費
- **補助金の額** 補助対象経費の1/2以内（上限100万円）
- **募集期間** 随時。ただし補助金額（700万円）が満額になり次第、締切り。
- **詳細はこちら** <http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?num=20080401151653&cate=9&bknm=&td=>

## 編集後記

【(財)鳥取県産業振興機構海外支援グループ 早川】

このたび山陰合同銀行から財団法人鳥取県産業振興機構に派遣された中島と申します。遅ればせながらこの場を借りてご挨拶させていただきます。

出身は県東部の岩美町で、小→中→高→大学→就職とずっと地元で、銀行での最初の転勤となった25歳まで地元で過ごした根っからの“鳥取県人”です。その後は兵庫県加古川市や広島市にある山陰合同銀行の店舗に勤務し、今年の3月までは広島市にある祇園新道支店で、主に融資担当として中小企業や個人のお客様へのご融資を担当しておりました。

最近の銀行、特に地方銀行等地域金融機関は「地域の発展への貢献」をキーワードに地元企業様へのビジネスマッチングや販路開拓、海外進出支援等のお手伝いを行うことにも力を注いでいます。私も根っからの“鳥取県人”として、「鳥取県のために何か貢献したい」という思いを強く持っていたところ、このたび縁あって当機構の企業支援部海外支援グループにお世話になることになりました。

地元で貢献できる機会を与えていただいた幸運に感謝しつつ、微力ながら皆様のサポート役として頑張りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【(財)鳥取県産業振興機構海外支援グループ 中島】

『とっとり・グローバルウォッチ』では、皆様から、内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしております。メールでお気軽にお寄せください。また、受信希望（無料）の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ：(財)鳥取県産業振興機構企業支援部  
海外支援グループ（担当：早川）

E-mail : [kaigai@toriton.or.jp](mailto:kaigai@toriton.or.jp)  
TEL : 0857-52-6735 FAX : 0857-52-6782



とっとり貿易支援センター  
貿易に関する相談はこちらの窓口へ

### 【東部窓口】

■(財)鳥取県産業振興機構企業支援部  
海外支援グループ

TEL 0857-52-6726

■ジェトロ鳥取貿易情報センター

TEL 0857-52-4335

### 【西部窓口】

■(株)さかいみなと貿易センター

TEL 0859-47-3900

■境港貿易振興会

TEL 0859-47-3905

### 【その他関係機関】

■境港管理組合港湾管理委員会事務局

TEL 0859-42-3705

■ジェトロ貿易相談デスク

TEL 0859-45-2203